

## 第6回 嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議 会議録

- 1 会議等の名称 第6回嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議
- 2 開催日時 令和6年10月28日(月) 10:30～
- 3 開催場所 嘉麻市役所本庁舎5階 委員会室2
- 4 公開または非公開の別 公開
- 5 出席者

### (1) 出席委員

元 近畿大学産業理工学部 学部長	井原 徹
嘉麻市観光まちづくり協会	有田 芳行
株式会社福岡銀行	林田 史朗
自治労嘉麻市職員労働組合	新原 直子
九州テレ・コミュニケーションズ (株式会社ケーブルステーション福岡)	柿森 悦良
嘉麻市誘致企業振興会	中川 辰二
J Aふくおか嘉穂	平畑 英幸
嘉麻・桂川保育協会	溝口 恭子
一般公募	森 美佐子

### (2) 欠席委員

嘉麻市 PTA 連合会	大里 健
嘉麻市行政区長連合会	富崎 静江
一般公募	穴井 里佳

### (3) 執行機関

企画財政課 課長	大村 輝生	課長補佐	森 康弘
	係長 藤内 優	主任	香田 潤佑

- 6 傍聴人数 0人
- 7 議題及び審議の主な内容

- 開会
- 人口ビジョンの報告について
- アンケートの結果報告について
- 嘉麻市第2期総合戦略の効果検証について
- その他

### 8 配布資料

- (1) 第6回 嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議 レジюме
- (2) 人口ビジョンの報告資料
- (3) アンケートの結果報告資料
- (4) 嘉麻市第2期総合戦略の効果検証資料

## 9 審議の内容

### ■ 人口ビジョンの報告について

嘉麻市人口ビジョンについて、別紙資料に基づき事務局より説明。

「国立社会保障・人口問題研究所（社人研）」の最新試算による嘉麻市人口は、令和 32 年には 18,118 人になると推計されている。直近の令和 2 年国勢調査による 5 年間の男性人口移動状況は、15 歳から 34 歳までの層の転出超過が大きく、特に 15 歳から 29 歳までは、100 人前後の転出超過となっており、女性人口移動状況は、男性と同様に 15 歳から 34 歳までの層の転出超過が大きく、20 歳から 29 歳までは、100 人を大きく上回る転出超過となっている。この年齢層の転出は、出生数も含めて将来人口に極めて大きな影響を及ぼすため、流出抑制に向けた対策が必要。

また現計画策定時における令和 47 年度総人口目標は、約 1.7 万人としていた。年ごとの推計値では若干の改善が見られるが、1.7 万人という目標には届いていない。そのため、第 3 期総合戦略では、これまでの取り組みの成果及び反省点を踏まえ、さらには取り組みを強化し、総人口 1.7 万人以上を目指す。

#### 【主な質疑及び意見等】

特になし

### ■ アンケートの結果について

市民意識アンケート調査結果について事務局より説明。

16 歳以上を対象にしたアンケートは、配布 3,000 件に対し回収 1,054 件であり回収率は 35.1%であった。また、今回新たに追加した 19 歳から 39 歳の男女を対象にしたアンケートは、配布 500 件に対し回収 115 件であり回収率は 23.0%であった。

アンケート結果をもとに、育児介護がしやすい環境づくりとして、職場環境の充実や安定した雇用・収入、交通体系の整備が必要であり、行政として対策出来る範囲での対策が必要。

#### 【主な質疑及び意見等】

#### 質疑

- ・市民の定住・移住に関する意識の住みやすさについては、「まあ住みやすい」が 45.8%であり、これを選択した方たちは、何らかの住みにくさを感じていると思うが、その部分の調査は行っているか。
  - ⇒ その追跡までは行っていないが、自由記載欄には市バスや西鉄バス等の交通に関する意見が多く見られた。なかには、子育て世代の意見では、住みやすいが子どもが大学進学の際には、遠方への通学となるため、交通の便や通学に係る時間や費用への不安を抱える意見もあった。
- ・現在の子どもの数が平均 2.16 人であり多い方ではないか。
  - ⇒ 資料のグラフは、子どもがいる方のみを対象にしており、子どもが 0 人の方はカウントしていないため、平均値が高くなっている。しかし、現在の子どもの人数を見てみても、2 人・3 人と回答された方が多く、予想以上ではあった。
- ・アンケートの回収率について、より回答を集めるために何か対策はするのか？
  - ⇒ 現状では市の広報や公式 LINE 等で周知等行っている。周知以上の対策は難しいと考える。

## 意見

- ・育児介護等の問題をケアできればもっと子供が増える可能性がある。
- ・嘉麻市は育てやすいと言われることはあるがそれが定着するまでが課題。
- ・下水道が整備されていないが、その分水道代は安い。移住・定住を考える上で大事なポイントでもあり、メリットを発信する必要がある。

## ■ 嘉麻市第2期総合戦略の効果検証について

嘉麻市第2期総合戦略の効果検証について事務局より説明。

各基本目標においては、達成未達成それぞれあるが、期間の途中で事業がなくなったものや実績値の算出方法が変更になった事業などもあり、次期戦略時においては設定する具体的な事業を含め、関係課と協議を行い、KPIを設定していく。また、多様性に関することやデジタルに関することを新たにKPIとして加えることも検討している。

### 【主な質疑及び意見等】

#### 質疑

- ・KPIの中に買い物支援等についての指標がなく、嘉麻市と現状と離れていると感じるが、次期以降に入れる予定はあるか？  
⇒ 現状は市バスのみKPIになっているため買い物支援等についての要素も含めることも検討する。
- ・デジタル分野については、指標として入れていかないといけないのか？  
⇒ 国の方針でいくつか目標が定められている。嘉麻市においてはデジタルについての計画を立てており、そちらと連動した指標を追加したいと考えている。
- ・自主防災組織の組織カバー率については、行政区単位の数になっているのか？行政区単位の方が分かりやすいと思うが？  
⇒ 基本は行政区単位だが、地区によってはいくつか行政区がまとまって組織しているところもある。総数に関しては検討する。

#### 意見

- ・買い物支援についての指標は小さな拠点の活動にもつながる可能性があり、KPIとしても把握しやすいと思う。